

【施設状況】

グループ名称	保育園(芋井、青池、清野、西条)								
指定管理者名	社会福祉法人長野市社会事業協会					法人番号	5100005001689		
所管課	主	117000	保育・幼稚園課	副					
構成施設	1506	芋井保育園							
	1517	青池保育園							
	1499	清野保育園							
	1508	西条保育園							
施設分類	05	保健福祉・医療型		施設利用者圏域	01	地域施設	利用制適用区分	03	一部利用料金制
施設概要	・青池保育園:鉄骨平屋造 398.45㎡、定員20人、保育室2室、乳児室1室、調理室、遊戯室、事務室、園庭 ・西条保育園:鉄骨平屋造 426.87㎡、定員40人、保育室3室、乳児室1室、調理室、遊戯室、事務室、園庭 ・清野保育園:鉄骨平屋造 493.02㎡、定員30人、保育室3室、乳児室1室、調理室、遊戯室、事務室、園庭 ・芋井保育園:鉄骨平屋造 392.40㎡、定員20人、保育室2室、乳児室1室、調理室、遊戯室、事務室、園庭								
施設設置目的	児童福祉法に基づき、保育を必要とする児童を保育するための認可保育所を設置する。								
基本方針等	長野市保育所設置及び使用条例、長野市特定児童福祉施設の設備及び運営の基準に関する条例、長野市特定児童福祉施設の設備及び運営の基準に関する条例施行規則、長野市保育所管理規則に定める規定に従う。								
主な実施事業	・保育の実施 ・保育に関する相談、助言の実施 ・特別保育事業の実施								

【項目評価基準表】

評価	評価基準
5 (優れている)	・協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上で、指定管理者のノウハウや努力等によるところが特に大きい
4 (良い)	・協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上
3 (普通)	・協定、事業計画が予定どおり実施された
2 (劣る)	・協定、事業計画の一部が予定どおり実施されない ・管理運営の一部において、市の指導が必要
1 (悪い)	・協定、事業計画が全て実施されない ・管理運営の全てにおいて、市の指導が必要 ・市の指導を受けてもなお、全く改善が図られない

【評価項目】

1 指定管理者の健全性

指定管理者名	社会福祉法人長野市社会事業協会			指定回数	5 回	
指定期間	平成28年4月1日	～	令和3年3月31日	5年	管理運営開始日	平成18年4月1日
指定管理者の健全性	施設の設置目的や市が示した基本方針、また、自ら提案した内容に沿った管理運営であったか。また、団体の財務状況や組織体制は、管理運営実績のある他施設での管理運営状況も踏まえ、良好で、健全か。					評価
	特記事項 (問題等があった場合に、その内容等を記入)					3

		利用区分等	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	対前年比	評価
施設利用状況 (利用者数、件数、稼働率など)		青池保育園 在園児数	人	18	18	14	12	86%	3
		西条保育園 在園児数	人	48	42	38	38	100%	
		清野保育園 在園児数	人	29	31	32	34	106%	
		芋井保育園 在園児数	人	16	12	15	20	133%	
		合計	人	111	103	99	104	105%	
								#DIV/0!	
		(特記事項) 在園児数は、毎年度3月1日現在の人数							
事業実施内容	区分	協定内容・指定管理者提案			追加事業、未実施事業及び未実施の理由				
	市指定事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育の実施</li> <li>・保育に関する相談</li> <li>・特別保育事業の実施</li> <li>・通園バスの運行(芋井保育園のみ)</li> </ul>			《芋井》 ・異年齢児交流事業及び世代間交流事業は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため実施しなかった。				
	自主事業								
サービス維持・向上の取組み (広報等)		<ul style="list-style-type: none"> <li>・園開放や園行事について、子育て情報誌等への情報提供と掲載</li> <li>・一時預かりの実施</li> <li>・行事に関するチラシ等による周知</li> </ul>							

3 利用者評価

		区分	内容	評価
利用者評価	利用者要望把握	(1) 利用者要望把握方法	利用者アンケート	4
		(2) 調査、会議等の内容	《青池》玄関に意見箱を常時設置。個別懇談会(年2回実施)や保護者会、送迎時などに保護者から意見、要望の聞き取り。年度末に行事等のアンケートを実施 《西条》個別懇談会(年長児クラス年2回)、送迎時などに保護者から意見、要望の聞き取り。全園児に連絡ノート配布。 《清野》個別懇談会、全園児に連絡ノートを配布。送迎時などに保護者から意見、要望の聞き取り。 《芋井》個別懇談会、行事等に関するアンケートを実施。保護者総会、入園説明会等で意見、要望の聞き取り。	
		(3) 調査、会議等の結果	《青池》意見箱への投函なし。個別懇談会では全員に意見の聞き取り。個別目標に反映。アンケートの回収率100% 《西条》個別懇談会は全員実施し、連絡ノートを含め質問や要望等には個別に回答している。 《清野》個別懇談会は全員実施し、個別にどのような成長を望むか把握し、個別計画に反映させた。送迎時は、できるだけ担任と保護者が直接話ができるように心掛けた。 《芋井》アンケート回収率100%。個別懇談会は、未満児クラス1回、幼児クラス2回実施。意見等は職員会議で意識統一し保育に反映させた。	
	利用者からの評価・苦情等	(1) 良好とする評価	アンケート及び懇談会等の聞き取り結果から出された保護者の意見 《青池》地域及び保護者の協力により円滑な事業運営がされている。アットホームで個々を大事にした保育がされていると評価が高い。のびのびとした環境で保育を行う事のメリットも評価を得ている。 《西条》自然環境を生かし、子どものやりたいことを尊重してくれる点や体力づくりなどを行う保育を実施していることが評価されている。 《清野》コロナ禍でも対策を講じて運動会やおたのしみ会を実施したことが高評価だった。耐震工事に伴い保育室やトイレなどの環境が良くなった点や運動遊びなどで体幹を鍛える活動をしている点に評価が高い。(巧技台の導入も好評だった。) 《芋井》夏祭りは縮小して実施したが、運動会の種目に夏祭りで行った内容を入れ、親子でしっかりと関わり、たっぷり楽しめたと好評だった。	
		(2) 苦情・改善等の要望事項	《青池》改善等を求める意見はないが、園児減少による保育園継続を心配する声がある。 《西条》特になし。 《清野》①服が汚れる可能性がある場合はスモックを着せて欲しい。②虫刺されが多いので対策をして欲しい。③怪我をした時の保護者への連絡の徹底 ④保育士の対応について苦情があった。 《芋井》特になし。	
		《対応措置》	《清野》①事前にお知らせし、汚れても良い服を着せてもらうようにした。②対策をしているが十分に対策できないことをお詫びし、屋外の場合は限界があることを説明した。③保護者に直接連絡し、謝罪することを基本としているが、直接連絡ができなかった場合は、連絡ノートを用いて保護者に伝えるよう職員間で徹底した。④保護者に来園していただき、園長、主任、担任でお詫びをするとともに、状況説明をした。この件については、苦情として法人本部に報告し、再発防止に努めた。	

事業収支 (単位:円)	指定管理者収支(令和2年度)				市の収支				評価		
	年度計画額		収支実績額		令和2年度決算		令和元年度決算(前年度)				
	項目	金額	項目	金額	項目	金額	項目	金額			
収入	利用料金	3,152,000	利用料金	2,844,070	歳入	使用料		使用料			
	指定管理料	155,017,000	指定管理料	163,203,840		雑(納付金)		雑(納付金)			
	委託料	2,869,000	委託料	2,869,679		行政財産目的外使用料		行政財産目的外使用料			
	販売収入等		販売収入等			貸付料		貸付料			
	その他収入	1,988,000	その他収入	1,687,569		その他		その他			
	保育料		保育料			保育料	9,208,340	保育料	12,933,720		
	補助金	2,622,000	補助金	3,998,312		国・県補助金	1,176,000		※10/1から3歳以上児の保育料無償化		
	計	165,648,000	計	174,603,470		計	10,384,340	計	12,933,720		
	支出	人件費	146,951,000	人件費		137,139,962	歳出	指定管理料	163,203,840	指定管理料	154,128,390
		設備管理費	1,313,000	設備管理費		982,966		委託料	2,869,679	委託料	2,825,219
備品購入費		4,427,000	備品購入費	3,595,621	需用費			需用費			
修繕費		3,300,000	修繕費	2,542,031	役務費			役務費			
光熱水費		5,593,000	光熱水費	4,672,416	使用料・賃借料			使用料・賃借料			
事業費		10,733,000	事業費	8,204,121	修繕費			修繕費			
事務経費		9,672,000	事務経費	8,009,197	工事請負費			工事請負費	93,467,000		
本社経費		0	本社経費	5,215,388	備品購入費			備品購入費			
その他		6,383,000	その他	882,529	その他			その他			
補助金			補助金		補助金	3,958,112					
計	188,372,000	計	171,244,231	計	170,031,631	計	250,420,609				
自主事業	収入		収入								
	支出		支出								
	自主事業損益	0	自主事業損益	0							
損益		-22,724,000		3,359,239	差引			-237,486,889			
人件費比率【人件費(賃金等)／令和2年度指定管理者事業支出】(支出に占める人件費の割合)									80.1%		
本社経費が、計画額と実績額で異なる理由				計画額では、本社経費とする退職年金共済事業者負担分、PC関係負担分などを「その他」に計上していたため。							

5 管理運営全般 ※すべて  で、「3」、「4」「5」とする場合は、評価理由欄に理由を記載してください。

区分	確認内容	チェック欄	評価
職員配置	1 施設管理運営に必要な人員が、適正で有効に配置されているか	<input checked="" type="checkbox"/>	4
	配置実績 (うち市内雇用職員数) 園長4(4)人、保育士39(37)人、調理員15(15)人、バス運転手2(2)人、バス添乗員1(1)人 計61(59)人		
	2 専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じて配置されているか		
	3 労働関係法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか		
平等利用	4 職員の資質・能力向上を図り、施設を適切に運営するための取組みや研修がなされたか	<input checked="" type="checkbox"/>	4
	1 特定の団体や個人に偏らない、公平・公正な、透明性の高い運営がなされたか		
経理	2 使用許可、減免等の事務手続きが適切に行われたか	<input checked="" type="checkbox"/>	4
	1 施設の管理運営に係る収支の内容や、指定管理料、利用料金等の取扱いが適切に行われたか		
施設・備品の維持管理	2 収支内容等を記載した帳簿を整備しているか	<input checked="" type="checkbox"/>	4
	1 必要とされている保守、点検、清掃、保安、警備等、必要な維持管理業務が確実に行われたか		
セルフモニタリング等	2 備品はⅠ種、Ⅱ種を明確にし、それぞれ台帳、目録等を整備の上、管理が適正に行われたか	<input checked="" type="checkbox"/>	4
	1 日常的、定期的に業務の点検、監視が行われたか		
	2 事業計画・報告書、予算書・決算書や、施設の利用状況などの定期報告、点検・検査結果報告などが遅滞なく提出されたか	<input checked="" type="checkbox"/>	4

区分	確認内容	チェック欄	評価	
危機管理体制	1 危機管理マニュアルなどが整備されているか	☑	3	
	2 危機管理マニュアルなどの内容が職員に周知されているか			
	3 常に、日常の事故防止などに注意を払っているか			
	個人情報保護	1 施設の利用者の個人情報を保護するための対策が適切であったか		☑
	防犯、防災対策	1 防犯、防火などの対策、体制が適切であったか		☑
		2 防災訓練など、必要な訓練が実施されたか		☑
緊急時対応、体制	1 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか	☑		
	2 必要な保険に加入するなど、利用者などからの損害賠償請求への対応措置が講じられているか			

7 地域連携

地域連携	評価
地域の声を聞く体制や、協働で地域貢献ができる運営であったか。市内雇用や市内事業者から物品を購入する等、地域を活用した管理運営であったか。障害者就労施設等からの物品及び役務の調達に努めたか。	4
協定内容・指定管理者提案	
追加された内容、未実施の内容及びその理由	
・地域の団体と連携し、異年齢交流を主とした子育て支援の実施 ・地域行事への積極的な参加	《芋井》 ・お茶飲みサロン：新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 《青池》 ・地域の高齢者を招く行事は園児と職員のみで行なったものがある。 (苗植え・こいのぼり運動会・祖父母参加) 《西条》 ・地域事業に関しては新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施なし。

【総合評価】

評価項目	評価	得点	総合評価
指定管理者の健全性	3	6	<p>総合評価</p> <p>指定管理者の健全性</p> <p>施設の有効活用</p> <p>利用者評価</p> <p>事業収支</p> <p>管理運営全般</p> <p>危機管理体制</p> <p>地域連携</p> <p>----- 基準値</p>
施設の有効活用	3	6	
利用者評価	4	16	
事業収支	3	6	
管理運営全般	4	16	
危機管理体制	3	12	
地域連携	4	8	
<b>合計得点</b>			

評価理由	・「利用者評価」については、個別懇談会やアンケート調査のほか、連絡ノートや送迎時の聞き取りなどに相談や意見を聞いている。苦情や要望については、丁寧に聞き取りを実施し、対応は職員会議で意識統一を図るなどして解決を図っている。保護者アンケート結果では、概ね現在の保育内容に満足しているという意見が多いこと、また、地域や保護者の協力による円滑な事業運営を評価する意見や、恵まれた自然環境を活かした保育活動を行っていることに対する評価も高いことから「4」とした。 ・「管理運営全般」については、職員の適正配置をして、施設運営が円滑に実施されていることから「4」とした。 ・「地域連携」については、新型コロナウイルス感染症対策により行事が縮小や中止などあったが、保護者アンケートで地域との連携が評価されていること、異年齢交流を地元小学校としていることなどから「4」とした。
------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

	前年度からの課題	改善状況	改善案等(改善されていない場合)
取組み・改善案等(施設所管課)	・入所児童の減少	・地域への回覧板や掲示による園児募集の実施 ・積極的な一次預かりや園開放による利用者確保 ・途中入園の積極的受入れを行い園児数の確保に努めている。	

次年度の目標・取組み等(施設所管課)	・中山間地に近いことから、入所児童が少ないことや保護者の勤務場所の事情で地域内の保育所に入所が難しい状況はあるが、地域との連携や各保育所の魅力ある保育運営をPRし園児獲得ができるよう努める。 ・指定管理者による保育事業は、地域の特性を生かし、これまでの経験から地域との連携した保育所運営により、地域や保護者から評価を得ていることから、引き続き、指定管理者に運営を委託している。
--------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

指定管理者自己評価

(1) 今年度の取組みに対する評価

① サービス向上に向けての取組み

《青池》発達支援相談員の巡回指導を取り入れ気になる子への指導方法を学んだ。園児募集のポスターを作成し地域等に掲示したり地域の回覧板で回覧させて頂くなどして園児獲得の努力をした。雪上運動会をはじめとして恵まれた環境を生かした保育を行うようにしている。  
 《西条》地域のお年寄りを招いての食事は新型コロナ感染症の影響で行うことが出来なかったが、屋外行事での交流に努めた。献立作成では園児の声を取り入れたり、行事食の献立に工夫し提供を行った。園開放利用して頂いたり、一時預かりの受け入れをして入園につなげていくように努めた。  
 《清野》園庭南側のフェンスの改修、南側門扉の改修(門扉を高くした)をし防犯性を高めた。障害のある園児や発達の気になる園児の受け入れをする中で、日々の活動が制限されないように保育内容を工夫した。新型コロナウイルス感染拡大を踏まえ、補助金を使い、環境衛生に係る物品を購入し、三密を回避するように配慮した。園開放や、保護者参観など制限しなければいけない場面が増えたが、できるだけ園児の様子や活動をみていただけるよう、時間や人数を考えながら保育参観等実施した。  
 《芋井》異年齢交流として、小学校の児童と交流する機会を設けた。年長児はわくわく祭りへの参加、観劇鑑賞のため、小学校を訪問し、小学校を身近に感じる事が出来てスムーズな入学に繋げるよう心掛けた。

② 業務の効率化に対する取組み

《芋井》支援システムを活用した記録業務の効率化を心掛けたが、PC台数不足により時短に繋がらなかった。一方で行事の計画案を早めに作成し、時間に余裕をもって始めたことで、行事に係る準備時間の時短に繋がった。  
 《青池》支援記録システムを活用し業務の効率化を図っている。勤怠システムを導入し勤務時間の管理をする事で、できるだけ時間内で仕事が終わるように職員全員が努力した。  
 業務分担を明確にしながらも職員間で協力しあい業務を進めることが出来、結果的に効率的に業務を遂行することが出来た。  
 《清野》勤怠管理システムの導入により時間外の把握が確実になり、計画的に仕事ができるようになった。記録の見直しをし、省けるものはないか検討した。保育士の一日の仕事の流れを確認し、早番・遅番の業務の見直しなど行った。  
 《西条》行事前準備等時間がかかることは、前もって計画を立て余裕を持って取り組めるようにした。勤怠システム導入により、時間内で仕事が効率よく行えるよう努めた。

③ その他

《青池》園内外の研修になるべく参加し、保育の資質向上に努めた。  
 《清野》BCP計画の策定を急ぐ。災害時の園児の保護者への引き渡し方法について、より具体的にマニュアルを作成する。  
 《西条》危機管理マニュアルの見直し、作成をした。

(2) 指定管理者業務実施上の課題

《芋井》支援システムを活用し、記録業務の短縮を心掛けたが、パソコンの台数が少なく職員の時短に繋がらなかった。  
 《青池》園舎の老朽化が進んでいる。又、修繕箇所も増えている。園児の確保が困難になっており保護者からも保育園存続についての心配の声が上がっている。  
 《清野》保育の特色を出し園児獲得に努める。  
 《西条》中山間地に立地しており、将来的に園児数の減少が懸念される。

(3) 総合評価

評価基準

【A】計画や目標を大きく上回る 【B】計画や目標を上回る 【C】計画や目標どおり  
 【D】計画や目標を下回る 【E】計画や目標を大きく下回る

指定管理者  
自己総合評価

B

① 評価理由

《芋井》  
 ・19名でスタートし、11月に1名入園し、在籍数が20名になった。定員を満たせたこと。  
 ・新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、外部研修に参加しなかったが、園内研修に努めた。過去の研修で習得した知識を園内で振り返り、職員の意思統一を図ったこと。  
 《青池》  
 ・ほぼ目標の利用率に到達できたこと。保育内容について職員全員で考える事が出来た。風通しの良い職場の環境づくりを行う事ができたこと。  
 《清野》  
 ・新型コロナウイルス感染症のため、行事などの活動は制限されたが、内容や、参加者などを検討することで、おおむね実施できたこと。  
 ・園児も途中入園の受け入れや、障害を持つ園児の受け入れなど積極的に行い、インクルーシブな保育の実践に努めたこと。  
 ・年度当初予定していた門扉の改修や、園庭フェンスの改修も行い安全面でも配慮することができたこと。  
 《西条》  
 ・マニュアル作成・見直しを職員全員で確認することができたこと。  
 ・途中入園受け入れを行い、未満児数増加となったこと。

② 次年度以降の取組み

《芋井》  
 ・地域の子育て支援に参加し、地域の子どもの出生数を把握し、未就園児教室の利用と入園に繋げる。  
 ・保健師と連携しながら、子育て支援に努める。子ども達が主体的に遊べる環境設定をする。  
 《青池》  
 ・継続して子どもを尊重した保育、安心、安全な保育に努める。支援記録システムをより活用していく。継続して地域、小学校との連携を図る。  
 《清野》  
 ・次年度、年長児12名が卒園するため、年度内に、様々な活動を通して、広く清野保育園について知っていたいただき、園児獲得に努めたい。また、大型遊具の老朽化で、撤去対象になっているものもあり、長野市と協議しながら、今後の設営について検討していく。  
 《西条》  
 ・感染対策を行い、地域の方とのつながりを大切に、交流を行ったり、一時預かりや園開放を通じて園児の入園につなげていく。  
 ・園児が意欲的に活動でき、安心安全に過ごせる環境づくりに努める。